

(令和7年4月現在)

事業所名 咲くら (就労移行支援的なB型)

〒520-2153

Tel: 077-544-5400

Fax: 077-544-5442

HP: <http://mebuki.sakura.ne.jp/image/top.html>

E-mail: shinbayashi1670@bridge.ocn.ne.jp

担当者: 平山真司



事業所データ

設置主体 社会福祉法人めぶき福祉会
定員 20人 (R7.4月現在: 利用者22人)
スタッフ数 11人
開設時間 9:30~16:00
利用料 障害者総合支援法で定められた額
就職実績 28人(過去10年間)

事業開始 平成14年4月
平均年齢 44歳程度、(18歳~71歳が在籍)
開設日 カレンダー通り
送迎の有無 石山&瀬田駅コース、稲津&石居コース
工賃額 45,295円/R6年度平均工賃月額(賞を含む平均)

年	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4
数	2名	2名	2名	2名	2名	4名	4名	1名	4名	1名	2名
就職先	スシロー調理	ホテル客室清掃	平和堂青果	島津プレジジョン清掃	島津製作所内社員食堂調理	老人ホーム介護補助	日本精工特例子会社正社員	アヤハ特例子会社清掃	ダイキン社員食堂調理補助	スギ薬局特例子会社清掃	大津給食センター調理等
	就労A型	就労A型	保育園用務員補助	立命館大学特例子会社清掃	老人ホーム営繕	島津製作所内社員食堂調理	ゴルフコースレストラン厨房		パナソニック社員食堂調理補助		メンテナンス会社企業内清掃
						島津プレジジョン製造	平和堂バックヤード調理		高齢デイサービス営繕		定着率 50%
						ゴルフコースレストラン厨房	島津製作所内社員食堂調理		病院医療器具の洗浄回収		R5
現在	定着率 100%	定着率 100%	定着率 0%	定着率 50%	定着率 50%	定着率 50%	定着率 75%	定着率 100%	定着率 100%	定着率 100%	スギ薬局特例子会社清掃
●期限に急かされず本人が挑戦してみようと思えるタイミングまでアプローチできるのが強み。 ●就職後10年でも必要に応じて職場訪問、本人面談などあり、就労定着支援事業のように3年間だけという事はありません。働き続けられるフォローをし、何かしらの理由で退職したとしても咲くらに戻って課題を整理し、再就職した方もいます。											アルブラザ惣菜 定着率 100%

コンセプト

一人一人のペースに合った移行支援をしていく為に、本人が大人になっていく過程を丁寧に支援するために、令和4年3月末に利用年限のある移行支援を廃止し、当事業所はB型単独(移行支援的なB型)になりました。法人名にあるように「何か内なる発見が心に芽吹いて」、それを事業所名にあるように「つぼみをふくらませて自分の人生を咲かせていってほしい」、自分の将来に向けて力を溜める、そんな事業所でありたいと思っています。そのような思いから、B型事業所ではありますが、自分なりの「働く理由」を探し、企業就職や企業就職でなくても自分なりの就労の形を目指していく為の「通過施設」・「社会に出ていくための準備期間」という考えで、いずれ卒業していくことを前提とした移行支援のようなB型を目指しています。但し、何かが芽吹き、つぼみを膨らませていくための時間は個人差があるので移行支援のような「〇年間」という期限は設けていません。一人一人に合ったペースで、ご自身の将来を見据えて進んでいける、そんな支援をしていきたいと考えています。

(B型で年限のない移行支援も就労定着もするイメージ、事例: 18歳から利用、9年目の27歳で就職)

単なる就労訓練ではなく、社会人になる為の移行期間と捉え、特に学卒者には企業や社会と接する中で、経験を積んでもらうことを重視している。
社会との接点で見聞を深めつつ、内なる気付きを大切にすることで、一人一人の「働きたい理由」がめぶくよう心掛けている。故に痒いところを察知して先回りするような支援は基本的に行なわない。

- ・働いて稼いだお給料で、好きなジャンニーズのコンサートにも行ける・グッズも買える。
 働くのはしんどいし、咲くらの方が楽だけでももう戻りたくない（当時 25 歳 女性）
- ・働くことって思っていたほど難しくなかった。
 咲くらと変わらないかも！？卒業しても相談に乗ってもらえるのは嬉しい。（当時 24 歳 女性）

取り組み内容

- ・外部との接点に特化した事業（企業委託部品製造、施設外清掃業務、施設外軽作業業務 等）が中心
施設外での作業で出来るだけ福祉関係以外の人・社会との接点を持つことで理解を深め、また社会にも理解をしてもらう。
- ・基本的なイメージとしては、1 年目の前半は生活リズムの安定と作業に向かう姿勢作り、その後、色んな作業をしつつ 就きたい仕事や自分が働く理由探しと仕事への意識向上、企業実習など（個人差あり。学校とは違い 1 年生・2 年生といった設定は無し。本人の意識・マッチング等によって 最短 3 ヶ月で就職・卒業した方もいれば、9 年目で就職に繋がった方もいる。）

具体的な作業内容

- 島津製作所からの業務請負（海外輸出用フォークリフトの部品製造と会社への納品）
- 週 3 回程度の納品と島津工場内の一角で週 1 回作業
 【狙い】単純作業だが精密機械の部品なので正確性が必要。正確性・確認が重要という意識と集中力の向上。
 自分がワールドワイドな仕事をしているという自負、就労イメージの強化。企業の方の障がい理解を深め、雇用への関心を深める。工場内で作業することで「働く大人」を見て手本とする。
- 島津製作所関連 3 社へのクッキー無人販売 補充作業、事務所での単独ファイル整理等
 【狙い】工場とは違うオフィスを見て企業を肌で感じ「自分も働きたい」「働けるかも」という意識変換のキッカケ、福祉以外の人との接点からの学び。企業の方の障がい理解を深め、雇用への関心を深める。
- ビルメンテナンス（除草）や外部施設での清掃業務、びわこ学園内での洗濯業務
 【狙い】就労を意識できる疑似就労経験。働く厳しさや喜びの経験。外部の人との関係性からの社会力向上など。
 対人関係が苦手な方や大きな集団で作業するのが苦手な方が慣れていく上でも有益な作業。
 成果が見えやすく、地域の方との挨拶などの中で、やり甲斐を感じることが出来る。達成感、対人関係の向上
- 就職・実習 単なる就職活動としてだけでなく、社会的な「経験値」として位置づけ。
 例）ハローワーク利用について：職種や業種を「知る場として」「就職意欲を高めるキッカケとして」だけでなく知らない人（担当官）と話す「社会的経験値として」、希望職を絞り込めた方には「職探しとして」利用している。

咲くらが目指す移行支援的な B 型

- 就職と言う【結果】だけに着目せず、社会や地域と関わりを持ち、そこで人間関係などを意識しながら作業をする【過程】を大切にすることで、「一人の社会人として」、「一人の大人として」成長してもらいたい。
- 「就労への移行」よりも「社会人（大人）への移行」と捉え、社会に出る前段階として「本人の主体性への気付き」「本人なりの働く意識・意欲」を育む期間でありたい。
「働く力」と「働き続けられる力」は別物。「働き続けられる力」を身につけよう！
- 大事にしたいのは「転ばないこと」ではなく、「転んでも起き上がれる力」をつけること。
「自分で走る意志（主体性のある目標）の発見」「先回りの支援で苦手を排除するのではなく、上手くいかなこと・苦手な事にも向き合っていくことで 他人とも自分とも向き合う力(大人力)を伸ばしていく」
- 様々な経験から 良い思いも少々嫌な思いも、そこから何かを気付いてもらいたい考えから、基本的には、咲くらから出た外での作業、外部の人（福祉系以外の企業も含む）との接点がある作業が中心。
障害特性を理解しつつも、色々な経験をしてもらう為、苦手なこと・人も含め、それで作業内容やメンバーは固定しない。
- 社会人への最短距離を目指すのではなく、有意義なプロセスとなるように、相談員や地域の自立訓練・他の B 型・移行支援事業所とも連携しながら進めていく。*就職を確約する訳ではありません。*頑張るのは本人、咲くらはサポート役
- 咲くらは「変化の少ない生活が続けるための場所」じゃない。「変化を受け入れる力・変化に向き合う力を養う場所」を目指しています。



① 島津製作所・島津プレジジョンテクノロジー（株）

ガスケット製造の様子

海外輸出用フォークリフトの部品の一部、ガスケットと呼ばれるゴムをグリス（機油）を糊代わりにして鉄のプレートの溝に埋め込む作業。



月に4万個～5万個ほど製造し、会社に納品。表裏を間違えると全て再確認となるため、正確性・確実性・確認力・集中力などの向上に期待。また、納品で工場内に入ることによって工場で実際に働いている人々との触れ合いや、作業ロボットを見たりすることで働く意欲の向上になっている。

②島津製作所・島津プレジジョン・島津メクテム内にてクッキーの無人販売。

毎週、売れた個数の確認・補充・金銭管理を行う。

個数確認や金銭管理だけでなく、役割分担と連携が必要。

社内事務所内に入出入りする中で、挨拶・言葉遣いなど社会力の向上、実際に働いておられる方を目にする中で働く意欲の向上などが期待できる。

*小銭で買い物が出来るようになった人やOLさんの事務服に憧れて就労ヤル気スイッチが入って就職した人もいます。

①②2015年9月 びわこ放送 テレビ滋賀プラス1にて同社の障害者雇用の取り組みと当方の作業・納品の様子を放送



③外部での清掃作業（感染症対策で縮小中）

週4回程度 現地に出向き、廊下や玄関、トイレなどの清掃を行う。より就労を意識できる就労疑似体験。働く厳しさと喜びを経験。お世話される側からする側へ。咲くら職員以外の人との関係性から社会力の向上の機会にもなっている。



就職活動 面接の様子。

就職後も 本人との振り返りの場や人事担当者との交流をし、長く働き続けられるように支援。

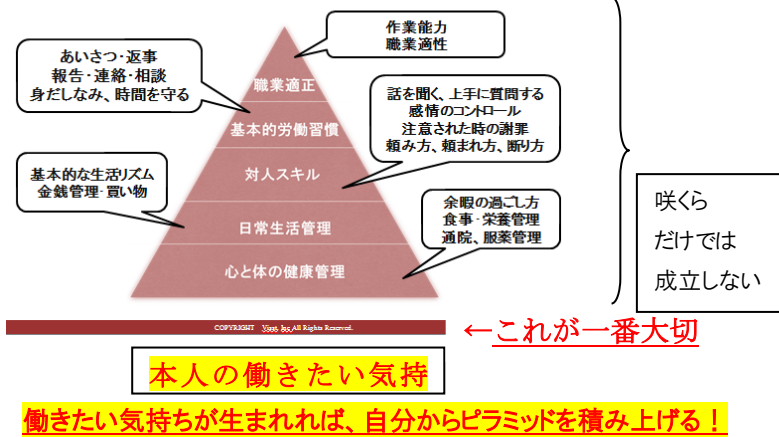
（無期限）

所内作業 手帳のカバー付、封入作業 など

*作業内容は、変更になることがあります。

企業就職も過去 25 人以上送り出し、平均工賃月額も 2023 年度実績で¥40,939 円(大津市 3 位、大津平均¥20,232 円)だが、目指してもらいたいのは「就職」でも「高工賃」でもなく「カッコいい大人な自分」

働くための準備① 就労アセスメント研修資料から引用・編集 (職業準備性ピラミッド)



仕事をするのに大切なこと①

- ① 大きな声で挨拶・返事をしましょう
- ② 仕事の前の日は夜更かししないようにしましょう
- ③ 爪・フケは大丈夫？身だしなみは清潔にしましょう
- ④ 2時間続けて作業できる集中力をつけましょう
- ⑤ 仕事中はおしゃべりしないで集中しましょう
- ⑥ 仕事は一つ一つ丁寧にやりきりましょう
- ⑦ ⑥が出来るようになったらスピードアップを目指しましょう
- ⑧ ミスは少なく！ミスをしたら隠さず職員に報告しましょう
- ⑨ 分からないことは相談・確認するようにしましょう
- ⑩ チームワークを大切に、ルールを守りましょう
- ⑪ 笑顔を忘れず 楽しく仕事をしましょう

【使われる言葉から見る「教育・福祉」と「労働」と【教育から労働への意識変換】

学校

咲くら

企業・社会

教育	福祉	労働
教育	訓練	仕事
生徒	利用者	被雇用者・社会人
個別支援計画	個別支援計画	雇用契約など
学校教育法	総合福祉法	労働基準法・雇用契約法など
「個」の尊重・個別対応		企業理念実現の為の「個」
「個人」を見ている		「業務」を見ている * 良くも悪くも社会や企業はシビア

意識の
転換期

「受け手」から「主体」へ
自分の将来を考える期間
大人になるための練習期間

* 社会人への移行期は在学中から既に始まっている

学校生活がずっと続く訳ではない。高校を卒業すれば成人・社会人。学齢期と比べれば確実に厳しい世界に足を踏み入れる事になる。挨拶や言葉遣い・人との距離感は習慣による部分が大きい。急には変えられない。学齢期と卒業後のギャップに本人が困る。習慣を変えるには非常に時間を要するので学齢期の過ごし方が重要。ご家族・先生には在学時（遅くとも高校入学時から）卒業後を意識して過ごしていただきたい。

* 卒業したら何らかの形で「お仕事」することになる

ここで言う「卒業後とは」＝×「高校卒業時」じゃなく、○「その更に後の二十歳や25歳を意識」事業所は終着点じゃない。高校卒業後「どこの事業所に行くか」ではなく、「どこの事業所を利用してどんな大人になるか」、「事業所を利用する」の『利用する』は通う事ではなく、本人の成長に向けて「大人への通過点として『本人（保護者）がメリットのある使い方をする』ことだと考える。学齢期は「保護者と学校の二人三脚」、高校卒業後は「保護者と事業所の二人三脚」の中で本人なりの自立のあり方を模索し、大人になっていてもらいたいと思います。

就職・仕事は 大人になるための手段

あなたが思うカッコいい大人はどんな人？

自分の理想を目標に

* ワークライフバランス（仕事・趣味・家庭）が大切！ 大人な自分とワークライフバランスを見つけよう！